惑星に乗れ(2002)

词：YUKI 曲：太田朝子  
﻿  
屋上に　持ちだした望遠鏡

在屋顶上 拿出望远镜

触れた手は　冷たいね　温めよう

碰到你的手 冷冰冰的 我给你温暖一下吧

北へと　向けたレンズで

用向着北边的望远镜

新しい生命が　はじけるのを見よう

去发现正在孕育的新生命吧  
  
ああ、2人で見上げたお月様

啊 我们一起仰望的月儿

うさぎは　跳ねなかった

没有欢蹦乱跳的玉兔呢

いつの日か、2つの目で　青い地球を見よう

哪一天 我们一起去看绿色的地球吧

猿のようにひとつぶの惑星に乗れ!  
像猿人一样 乘上一颗流星吧！

冬の夜を照らすように　除夜の鐘

星光照耀着寒冬的夜晚 传来了除夕夜的钟声

来年も、その次も、いじめてね。

下一年，再一下年，也要一起游玩啊

間違いや　後悔はすぐ　恥ずかしい想い出になる

那些过错和后悔之情 瞬间变成了羞涩的回忆

もっと、そばに　おいでよ  
与我相守吧

あなたへと　続く天の川を 消えないうちに　渡ろう

和你一起 在无尽的时光里穿梭连亘的银河吧

土星の輪　触るぐらい　浮かんだ2人

漂浮在太空 去触碰土星环

猿のように ひとつぶの惑星に乗れ!

像猿人一样 乘上一颗流星吧！

ああ、2人で見上げたお月様

啊 我们一起仰望的月儿

うさぎは　跳ねなかった

没有欢蹦乱跳的玉兔呢

いつの日か、2つの目で　青い地球を見よう

哪一天 我们一起去看绿色的地球吧

お願いよ 死ぬ前に　ただ一度  
拜托了 在有生之年 一次就好

あなたへと　続く天の川を 消えないうちに　渡ろう

和你一起 在无尽的时光里穿梭连亘的银河吧

土星の輪　触るぐらい　浮かんだ2人

漂浮在太空 去触碰土星环

猿のように ひとつぶの惑星に乗れ! 乗れ!

像猿人一样 乘上一颗流星吧！

乗れ! 乗れ!  
乗れ! 乗れ!